

島崎・浜町ウォーターフロントエリア活性化検討委員会(第1回)の振り返り など

- 日本三景天橋立を臨む眺望に優れアクセスもよい「島崎・浜町ウォーターフロントエリア」の民間資金等を活用した活性化に向け、令和2年度から5年度にかけて「民間意向に基づく事業化の可能性調査」を行って、「道の駅の拡張に優先して着手し、エリア全体の賑わいを創出する起爆剤とすべし」などエリア活性化(民間資金等を活用した事業化にあたって)の方向性(民間意向)を市として把握してきたところです。

そうした中、今後、市が、市民意向も把握した上で「エリア活性化(民間資金等を活用した事業化などに係る)方針」を固め、エリアにおける事業化の判断などを行うにあたり、島崎・浜町ウォーターフロントエリア活性化検討委員会を設置し、令和6年7月25日に第1回の委員会を開催しました。

島崎・浜町ウォーターフロントエリアにおける民間意向に基づく事業化の可能性調査と活性化検討

R2~R3年度：サウンディング調査を4回実施、延べ16社と対話
 R4年度：島崎ウォーターフロントエリア民間開発事業可能性調査 ※63社ヒアリング
 R5年度：島崎・浜町ウォーターフロントエリア民間資金等活用事業可能性調査：123社ヒアリング
 ⇒ R6/7：第1回 島崎・浜町ウォーターフロントエリア活性化検討委員会

令和2年度から5年度にかけて延べ約200社の民間意向を把握してきました。
 今後、市が事業化の判断を行うにあたり、市民意向も把握した上で「エリア活性化方針」を固めていきますが、民間意向の把握から「3つの方向性」が見えてきているところであり、これを基本線に方針を固め、各エリアにおける事業化などを検討していくこととしました。
 その検討のための組織として「島崎・浜町ウォーターフロントエリア活性化検討委員会」を設置したものです。



※道の駅の機能拡張については、上図の赤点線内で検討中

第1回検討委員会のまとめ

エリアのゾーン分けについて、**エリア全体を一度に開発するのではなく、まずはエリアを各ゾーンに区分し、3つのグループに分ける。そして、C-2とDエリア(交流拡大ゾーン)について、増加傾向の道の駅ユーザーに応えるべく、「民間を活用した機能拡充」をまず優先的に検討していくという方向性で進めていく。**

<C-2・Dエリアに関して(主な意見)>

立地条件が良い 海が魅力

立地場所のポテンシャル

営業ポテンシャルがある 宿泊ニーズがある

規模が小さい 人が集まらない

現在の道の駅の課題

入店しても 観光客が車を素通りしている人がいる 止めにくい状況もある

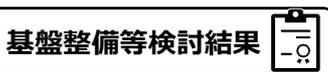
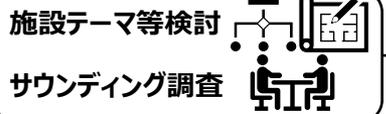
観光客が楽しめる施設 地魚を買う・食べる場所になると良い

道の駅の将来像・アイデア

夜の営業必須(帰り道に食べれる) 平面駐車場部分も有効活用できるのでは

- 宮津市では、現在、**市役所庁舎の宮津阪急ビル(ミツプル)への集約化**と**島崎・浜町ウォーターフロントエリアの活性化**の2つの検討が動いています。
 - 市役所庁舎の集約化：「市庁舎をミツプルビル(宮津阪急ビル)内に移転し、行政機能を集約する」プランについて具体内容を検討・協議。
 - 島崎・浜町ウォーターフロントエリアの活性化：C-2・Dエリアに関する道の駅の機能拡充に向けた専門的な調査を優先的に実施。並行して検討委員会において、エリア活性化の方針について、市民の皆さんのご意見も丁寧に拾いながら、引き続き意見交換。

「道の駅と公園のエリア」を「交流拡大ゾーン」にしていく想定のもと、調査予算を9月議会で可決いただき、パシフィックコンサルタンツ・京都総研コンサルティング共同企業体へ委託して、現在、「道の駅の機能拡充に向けた専門的な調査」などを行っているところです。



島崎・浜町
ウォーターフロント
エリアの活性化

浜町・ミツプルへの
市役所庁舎の
集約化(予定)

「ビル建物内への市役所移転と捉えるのではなく、**周辺一帯にぎわいなども含めしっかりと考えていくべし**」などの意見も

「島崎・浜町エリアについては、今後の宮津市の発展に向けた重要拠点にしていかなければならないことから、**市庁舎の移転を契機に、新庁舎を含むエリアを一体的かつ総合的見地から宮津市の新たなにぎわいを創出するための再開発に向けた議論を深められたい**」【答申書 その他】

現在地

令和7年1月
第2回 島崎・浜町
ウォーターフロントエリア
活性化検討委員会

令和6年7月
第1回 島崎・浜町
ウォーターフロントエリア
活性化検討委員会

令和2年度~5年度
民間意向に基づく
事業化の可能性調査

道の駅の機能拡充に向けた
(道の駅)出口アンケート調査
関連事業者へのヒアリング調査

令和6年12月
庁舎基本構想等検討委員会第4回
⇒ミツプルへの集約化を前提にした基本計画の検討開始

令和6年3月21日
市長に基本構想に関すること
について答申を提出

令和6年3月
庁舎基本構想等検討委員会第3回

令和5年11月
庁舎基本構想等検討委員会第2回

令和5年7月
庁舎基本構想等検討委員会第1回

島崎・浜町
ウォーターフロント
エリア活性化検討

START

市役所庁舎
整備の検討